

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 3601

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島都市学園大学			科目開講 キャンパス	宇品キャンパス	
2. 科 目 名	正式科目名	比較文化論			クラス名	
	副題				配当年次	1 年次
	旧科目名					
	学問分野	番号	42	名称	国際関係	
	サテライトで開講される科目の科目群			A 群	B 群	
3. 担当教員名	戸 谷 敦 子					
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2018 年 4 月 9 日（月）～ 2018 年 7 月 23 日（月） 月 曜日 10 : 40～12 : 10 ※4/28(土), 7/14(土) 授業日					
個別開講日	1 回目 4/9	2 回目 4/16	3 回目 4/23	4 回目 4/28	5 回目 5/7	6 回目 5/14
	7 回目 5/21	8 回目 6/4	9 回目 6/11	10 回目 6/18	11 回目 6/25	12 回目 7/2
	13 回目 7/9	14 回目 7/14	15 回目 7/23	16 回目 /	試験日 /	
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 () ○ 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	5 人 (人)		9. 定員超過時の 選考方法	受講理由		
10. 科目内容・ 授業計画	科目内容 本講義は、異文化理解、多文化共生の観点から学習を進めます。グローバル化の進展により、人やものの国境を越えた交流や流通が増え、それにともない文化の違いが際立つ事象も増えています。国際性は海外に赴く人のみならず、「内なる国際化」として国内の職場や地域でも求められる資質であり、外国人児童数の増加する学校現場も例外ではありません。異文化を理解し、自文化を伝え、共生するためにはどのような知識、意識、行動が必要なのかを考え、学んでいきます。 授業計画 第1回 異文化理解とは何か 第2回 文化とは何か①氷山モデルを使ったグループ討議 第3回 文化とは何か②方言モデルを使ったグループ討議 第4回 グローバル化と日本人Ⅰ：マジョリティとして 第5回 グローバル化と日本人Ⅱ：マイノリティとして 第6回 国内の異文化理解：異文化環境で生きるとは 第7回 国際の異文化理解：多文化環境における相互理解とは 第8回 異文化コミュニケーション：異文化感受性発達モデル、コミュニケーションの3段階 第9回 異文化の警告：ステレオタイプの危険性、文明の衝突論 第10回 異文化との対話：「混成文化」とは 第11回 異文化トレーニング 第12回 自分を知ろう：多様な価値観、ジョハリの窓など 第13回 平和を創る発想術～ガルツング平和理論 第14回 異文化理解、多文化共生に関する文献研究 第15回 まとめ：プレゼンテーション					
11. 試験・評価方法	プレゼン (30%) レポート提出 (25%) 授業内でのワークシート (45%)					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	なし					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否